

ちばる地域提案事業のご報告



地域全体での美化活動に参加した勝山区のみなさん

勝山区

県の自然環境保全地域に指定された嘉津宇岳・安和岳に囲まれた、「シークワサー・ヤギ・山」の3つの宝と、老人会をはじめとしたお年寄りが元気なところが自慢の区。

かつては、沿道の桜並木が数多く花を咲かせていたが、老木化による枯死や道路拡張などでその多くが失われてしまった。



岸本 一郎 区長

事業名	地域の美化活動で特産品の保護・復活（継続2年目）
事業実施の理由	沿道のシークワサーや桜の並木を整備・管理することで、区の景観を良くするため。
事業の内容	○老人会、地域全体での美化活動 ○特産品（シークワサー・桜）の保護・整備活動 ○勝山軽トラ市への協力など

かつては、区内の沿道に数多く咲く桜の並木も見所のひとつでしたが、近年は道路の拡張や老木化による枯死などで、多くが失われてしまいました。そこで、桜並木の復活と、区の特産品で3月に可憐な花を咲かせるシークワサーの木々を整備し、保護・復活を目指すため、この事業を提案しました。



沿道での美化活動

事業1年目(令和元年度)は、地域協同での育苗畑づくりも行いましたが、2年目(令和2年度)は、沿道の整備・管理を重点的に行いました。老人会による月1回の活動、地域全体による月3回の活動により、道路への草の張り出しも目立たなくなりました。今はコロナ禍により規模を縮小していますが、勝山軽トラ市に参加した区外からの人々からも、「綺麗になった」と評判でした。

老人会の方たちは非常に元気で、月1回の活動にも皆さん自主的に進んで参加しています。任意での活動なのですが、主要なメンバーは毎回ほぼ全員参加して整備活動をしています。1回あたり1時間程度の活動で、朝の準備運動のような感覚で無理せずやるのが続けるコツなんだと思います。また、区内の若い人たちもそれに影響を受けています。

ちばる事業への申請は2年で終わりましたが、現在も続けて活動を行っております。この事業の成果は、5年、10年後に初めてわかるものなので、今後も活動を続け、並木の復活を楽しみにしたいです。



勝山区老人会のみなさん



沿道や育苗畑での整備作業



勝山軽トラ市